

大府 かわら版



物価高騰…なのに市民の負担を増やすとは

水道料金値上げに待った!



12月市議会 日本共産党 久永かずえ 市議が 質疑

12月1日(月)から12月定例議会が始まりました。久永議員は新たな条例の制定や水道料金の引き上げの議案、補正予算などについて質問しました。今号では、水道料金の引き上げについての初日の質疑内容を報告します。

“健全経営”の名で平均6%も値上げ 久永市議は三つの問題点を質しました

県水の値上げや物価高騰による維持管理費の増加を理由に、水道料金を値上げするという大府市。「健全な水道経営の維持、安心・安全な水道水の安定のため」と言います。これに先立ち市の水道事業検討委員会は「今後10年間、健全な経営を維持するためには少なくとも6%以上程度の(料金)改定が必要。令和8年度のできる限り早い時期での実施が望ましい」と市に報告しています。

けれど、異常な物価高騰が続くさ中です。久永市議は「いま引き上げるべきではない」という立場で、水道料金の所得に応じた減免制度の必要性など3点を質問しました。

久永市議の質疑 ① 市民負担を増やす いつかの懸念は?

第一は、物価高騰が続く中で市民負担をさらに増やすことへの懸念について、水道事業検討委員会ではどのような意見があったのか?です。
ところが市の答弁は「そのような意見はなかった。むしろ、他の市町に比べて低い改定率のため、もう少し上げ



ても良いのではないかという意見があった」というものでした。

久永市議の質疑 ② 減免制度などは検討されたのか?

第二は負担軽減策です。「最低限の値上げに抑えた」「少量の利用世帯については値上げを抑えた」など「配慮された値上げ」とのことですが、例えば水の利用が少ない単身世帯だが所得は多いとか、家族の人数が多く水の使用が増えるが所得は少ない世帯等があり「命の水」について減免制度が必要と考えるが、検討はされたか?と聞きました。市の答弁は「鷹羽議員の質問に答えた通り」。要は「新年度予算を編成する過程の中で具体的にどのような対策ができるのか検討している」というものです。

久永市議の質疑 ③ 値上げ時期を遅らせる議論は?

第三は値上げの実施時期の問題です。今回の値上げ率は平均6%で、それだけなら他市町より低い。しかし口径13ミリで1か月間の水道料金を比較すると、大府市は値上げ前の現状です。先に値上げた常滑市や東海市よりも高い料金設定となっているのです。
ただでさえ高い水道料金。物価高騰が続く中、値上げをせめて数年遅らせようという議論はされなかったのか?と質しました。市は「市民への周知期間を確保した上で、令和8年6月からの改定(値上げ実施)としていく」と答えるばかりでした。

最終日に議決

「水道料金値上げ」議案は12月11日(木)の建設産業委員会での議論。最終日(18日)に議決されます。市の提案通り決定されれば、水道料金引き上げは2026年6月からになります。
その他の主な議会日程は、8~10日・一般質問、12日・厚生文教委員会、15日・総務委員会、です。

最大 親和クラブの...?

水道料金値上げは「やむを得ない」、 その一方で「負担軽減」を問うとは――

水道料金の値上げ議案について、最大与党・親和クラブの議員が質問に立ち、こう述べました。
「滞納整理による収納率の向上、水道施設の維持管理経費の削減などすでに最大限の取組みを行っており、水道料金の改定(値上げ)については、やむを得ないもの」と理解している。
料金値上げが市民の負担増となりながらも「やむを得ない」というわけですが、ところがその一方で「負担軽減策」を質問していました。市民の負担を、増大させつつ軽減する――どうするの?と思わせる矛盾した質問でした。

相談はお気軽に
声かけください

生活相談 日常生活の困りごとについてご相談ください。

予約制で
弁護士が対応

法律相談

12月17日(水)午後6時~**無料**

お急ぎの方も、まずは久永議員へ

久永かずえ 090-1758-3521
携帯電話